http://www.miyako-rotary.net/

# 2012年6月15日　会員誕生スピーチ例会（第2625回例会）

**開会点鐘**

**ソング**　それでこそロータリー

**本日の行事**　◎会員誕生スピーチ例会
スピーカー　三浦利勝 会員

**出席報告**　吉田栄幸会員　5月中の出席率 71.3％

| 会員数 | 出席免除者数 | 出席数 | 出 席 率 | 先 週 の 修正出席率 |
|---|---|---|---|---|
| 29 | 0 | 19 | 65.5% | 55.2% |

## ニコニコBOX

熊 谷 会 員　先日の6/11に商工会議所役員30年で感謝状を頂きました。

寺 崎 会 員　６月５日、法人会主催 福岡正行講演会、沢山ご参加いただきありがとうございました。

堀 田 会 員　23万キロ乗った中古車にかわり、黄色のドハデな新車が本日到着しました。

## 幹事報告

**会報の着信**

春日部南ＲＣ　第904～912回
宮古ＲＣ　第2620～2622回

**その他の報告事項**

1．ハイライトよねやま147
2．the Rotarian６月号
3．宮古市養護老人ホーム清寿荘　院長　岩間正一
・「清寿荘ふれあいまつり」のご案内
日時　平成24年6月24日（日）午前9時～午後3時
場所　津軽石払川　宮古市養護老人ホーム　清寿荘
4．みやこ秋まつり実行委員会　会長　澤田克司
・みやこ秋まつり　第１回復興祈願祭　総会並びに総決起大会開催のご案内
日時　平成24年6月19日（火）午後6時30分より
場所　宮古ホテル沢田屋
＊懇談会　総会終了後　会費3,000円
5．宮古サーモン・ハーフマラソン大会実行委員会
会長　駒井吉位
・宮古サーモン・ハーフマラソン大会実行委員会総会の開催について（ご案内）
日時　平成24年6月27日（水）午後2時
場所　宮古市民総合体育館フォーラム棟４階研修室
6．宮古民友　第910号

## 三浦会長挨拶

本日の行事は誕生月スピーチ例会です。

まずご報告が主になりますが、今週の火曜日に第2650地区のインターアクトの委員長と副委員長さんが見えられました。下見という事で実は８月２日に塩釜でインターアクトの年次大会が予定されていまして、それに海外研修を毎年やっていたのですが、今年は被災地に行っ

てボランティアをしようという事で約60名の方々が奉仕をするそうです。

インターアクトの年次大会と当日２日の夜、３日は午前中から２時ごろまでボランティアをやっていただくという事で一応その話でインターアクトの商業高校、当クラブの水産高校と一緒に交流をしたいという事です。

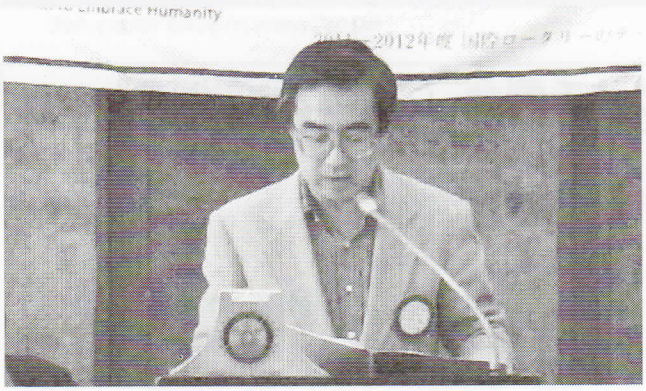
実はそれと同時に別々に前回ロータリーの方で話をしたのですが2600地区奈良もインターアクトを連れて年次大会を終えて、８月３日にこちらに連れて来る。こちらの方は支援を頂くという事で商業高校にヨットを、それから私たちのクラブで工業高校にビデオ機器一式（記録を撮る）を３日に贈呈式を行うという事です。

その時にインターアクトと当クラブの地区の交流をしたいという事でしたが、すでに仮設住宅の方々が畑として使っているという事で急きょ自治会長さんと相談の上、仮設住宅の菜園を赤前小学校の校舎に作る事になりました。

予算は40万円～50万円程度です。それらの段取りを地元にお願いをしたいという事でした。問題は土と肥料ですがいずれ東ロータリークラブの次期新世代委員長の中屋さんとこちらからは私が行きまして決めたいと思います。もう一つは水産高校の支援の事ですが例のバスのことになりますが最初に予定をしていたバスがすでに売られておりまして次も物件は予定価格よりも約400万円ほど高く新車価格と同じになるので、予定価格に見合ったものを探すことになりました。以上報告でございました。

## 会員誕生スピーチ例会

三浦　利勝 会員



17年前、阪神大震災の時、１ヶ月後の被災地に入りまして、１週間ほど主に当時の建設省の被災建物調査にボランティアで参加いたしました。ロータリーに入会して数ヶ月後のことだったと思います。

早速、会員スピーチと云うことで、その時の被災地の状況を中心にお話しをさせていただきました。その時いろいろ資料を整理する機会でもありましたし、その後、講演会等の依頼もありまして、その会員スピーチがいろいろな場面で活かされることになり、ロータリーにのめり込んでいったきっかけになったと思っています。

今回、その被災の当事者になって、17年前の自分の行動が被災地でどううつっていたか、非常に気に病むことになりました。

今日のスピーチは、17年前もそうでしたが、私の属する一般社団法人「日本建築構造技術者協会」略称、JSCAですが、その機関誌「Structurer」への原稿依頼があり、今回の被災地に在住の「会員からの声」として、載ったものですから、そのことを中心にお話しするということでこの場に立っています。他の会員は当然ですが自分の職能に関連するテーマですが、私だけ、仕事とは関係なく、貯まっていた本音を語ったような文章になっています。ただ、写真も含め１ページ、しかもスタイルが決まっているので、大分削り落としました。真意が隠れてしまったかもしれません。

直接関連しませんが、昨夜NHKのテレビをたまたま見ていました。BS歴史観「永遠のヒーロー真田幸村」、それに続いて、「旅の力」歌手　徳永英明と坂本九の例のソング上を向いて歩こう。今回の震災に関していろいろな人々との繋がり、そして日本人の心。いろいろ感じるところがあって、今日の原稿を書く時間に当てていましたが、つい最後までみてしまいました。別の機会に話したいと思います。

その機関誌の掲載ページをコピーしましたのでご覧下さい。自分の写真は仕事で使っているノートパソコンのカメラで撮ったので、ポーズを含めおかしいですが、無視して下さい。

皆さんにお配りした２枚目のものはやはり、JSCAより出された一般オーナー向けのパンフレットで、「安心できる建物を作るために－構造設計者と共に考えましょう－」から１．２ページのコピーです。私の仕事について、何をやっているか皆さんのイメージはかなりぼんやりしていると思います。ロータリークラブの会員として、基本の職業奉仕に関するところです。私の職場は当然ですが事務所しかなく、したがって、機会ある毎に関連のお話しをすることにしておりますが、私の職業奉仕の一端と思っておりますので、お付き合い下さい。